

# 神戸夫人

武田繁太郎  
え・青木一夫



お華の稽古道具を手提げ籠にいれ、夕食のお菜の買物も命じられて、サツちゃんは、午後の三時ごろでかけたまま、いつまでたつても戻ってはこなかつた。

五時をすぎ、六時ちかくになつても、さっぱり戻つてくる気配がない。

「どうしてのかしら? いつもなら、お華の稽古は、一時間か一時間半ですむのに」

そろそろ夕食の支度にもからねばならず、神山夫人は、念のために、お華の先生の宅に電話してみた。

ところが、きょうにかぎつて、サツちゃんは、お稽古にやつてこず、先生も待ちくたびれていると言う返事なのだ。

「まあ、じや、あの娘、いったい、どこへいったのかしら?」

神山夫人が、目をパチパチさせているところへ、やつと七時ちかくなつて、とつぜん、サツちゃんが大阪駅の構内から電話をかけてきた。

「奥さん。いま、『第2なにわ』の順番をとるのに、並んでいます。どうにか座席がとれましたから、早くおばあちゃんに大阪駅まで来てもらつてください」

「『第2なにわ』? あなたが並んでいるツて?」

神山夫人は、電話のまえで、鳩が豆鉄砲を食つたような、啞然とした顔になつていた。

だが、事情だけは、ともかくも呑みこめた。サツちゃんは、お華の稽古にいくと言つて家をでたまま、神戸から大阪駅へ直行し、東京行き急行の席順をとつていたのだ。

ひと月ほどまえ、東京から神山家のおばあちゃんが遊びに来て、長逗留していたが、やつとミコシをあげて、帰京することになった。

ところが、運わるく、秋の旅行シーズンにぶつかって特急券がなかなか手にはいらぬのである。神戸初発の『銀河』でもよかつたのだが、この寝台券が、これまで、かんたんには買えなかつた。

いつもは、国鉄の知人に頼んで、切符を手配してもらつていたのだったが、運のわるいときは重なるもので、この知人も、十日ほど出張して、神戸には戻つてこないと言う。

「それじや、思いきつて飛行機にするか」  
ゆうべも、神山氏が夕食のとき言つたが、

「滅相もない。飛行機なんて、あたしや、途中で死んでしまいますよ」

昔氣質で、ガンコなおばあちゃんは、飛行機が、まるで死出の旅路にとびたつ、カンオケのように思えてならない。

「じゃ、仕方がない、国鉄の人が戻るまで、待つんだなべつにいそぐ用もないんだから」

けさも、神山氏が苦笑しながら出勤していったが、そのときの氏の言葉が、サッちゃんには決定的なショックであつたらしい。

（ああ、これ以上まだ十日ちかくも、おばあちゃんにいられたんでは、もうたまらないわ）

そう思うと、サッちゃんは、矢も楯もたまらなくなりついに独断専行の挙いでたにちがいなかつた。

もうとっくに還暦をすぎているおばあちゃんは、江戸ツ子氣質の、気ツ風のいい老女だが、なんと言つても、ホーメン的な思想の持主で、「お手伝いさん」を昔流儀のままに、召使いかなんかのようと思いつこんでいた。そんな観念で、ひさしぶりに神戸の息子の家にやつてきても、サッちゃんをビシビシとこき使つた。いや、「お手伝いさん」を脅れものにさわるみたいに、オソロオソ使つてゐる神山夫人の態度が、おばあちゃんの目には、歯がみしたくなるほど不甲斐なく写り、夫人にまで文句を言う始末だった。

「おばあちゃん。昨日ではね、『お手伝いさん』は、カズノコみたいに、稀少価値があるんですよ。だから、大切に使わないと——」

なんて、夫人が説明してやつたって、  
「いいえ。きびしくすることは、あの娘のためにもあるんですよ。しっかりシツケをしておいてやらないと、あの娘がお嫁にいつてから、自分で困りますからね」

と、てんでうけつけず、サッちゃんの箸の上げ下げにまで、目をひからせていつた。

面喰つたのは、サッちゃんだった。こんな台風みたいなおばあちゃんが、ひと月ちかくもいすわって、家じゅうを吹き荒れては、たまたものではない。しかも、その被害の九割は、サッちゃんひとりでありねばならぬのだ。

サッちゃんは、しだいにユウウツになり、しだいに不気嫌になつた。

（ソモソモ、あたしは奥さんにお給料をもらい、奥さんには雇われてゐるんだわ。おばあちゃんは、旦那さまの生みの親かもしれないけど、あたしとは雇傭関係なんかなはずだわ。あたしに命令する権利なんて、ありっこないじやないの。バカにしてるわ）

そういうおばあちゃんの越権的態度が、サッちゃんにはイマイマしくてならず、とうとう我慢のならぬ心理的状態に追いこまれていつたらしく。

「どうも困つたことになつたものだわ」

神山夫人も、十日、二十日とたつうちに、二人の険悪な空気に気づき、ひとり心を痛めていた矢先だった。

夫人は、どちらにも言い分はあると思い、どちらの肩を持つつもりもなかつた。だが、イヤなおばあちゃんを追いかけて、無断で大阪駅まででかけていたサッちゃんのフルマイだけは、許すわけにはいかなかつた。「サッちゃん。あなた、そんな勝手なことをしたら、困るじゃないの。座席をとつてくれたのはありがたいけれど、おばあちゃんお帰りになる準備もまだだし、いまからじや、とっても大阪までいけませんよ」

神山夫人も、つい日ごろになく、きつい言葉で受話器のむこうのサッちゃんを叱つた。

「そうですか。三時間も並んだのに、モツタイないなあ。じゃ、奥さん、この座席、どうします？」  
「仕方ないわ。ともかく、そのまま、あなた、帰つてきなさい」

「え？ 奥さん、あたし、のまま、帰つてもいいんですか」

存知ではなかつたんですか。変ですかね？」  
まつたく、あいた口がふさがらない、とは、このとき  
の神山夫人の心理状態だった。

じっさい、「お手伝いさん」は、ちかごろでは、カズノコ以上に貴重な存在だった。神山家では、小学校二年の腕白坊やをカシラに、三人の幼児をかかえていて、あんまり丈夫でない神山夫人は、「お手伝いさん」なしでは、どうにもやつていけぬ状況にあった。

そこで、末娘のエコちゃんが生まれたころから、必死になつて、アチコチに「お手伝いさん」の物色をたのんでおいたのだが、もちろん、いい返事をくれる相手は一人もいなかつた。

ところが、あんまり期待もしていなかつた、遠い埼玉からひよつくり候補者があらわれたのだ。夫人のオイの人が、埼玉の在にあるY高校の体操教師をしていたが、この春の卒業生に一人だけ「お手伝い」志願者がいて、しかも、尊敬する先生のオバサマの家なら、神戸までいつてもいいと言うのだった。

「まあ、なんてありがたいことかしら？」

と夫人は神にも感謝したい気持ちで、「一も二もなく無条件で、きてもらうことにして。それが、サツちゃんだったのだ。

神山夫人は、はるばると埼玉の山奥にある実家までかけていき、Y高の校長さんとオイの体操教師立ち会いのもとで、サツちゃんをもらいうけてきた。

条件は、お給料、月六千円、週休制で、ボーナスは年三ヵ月。そのうえ、週二回は、お華と洋裁の勉強に通わせる。その学資は、雇主負担。まあ、高校卒業生なら、その辺が妥当なところだろうと、夫人も承諾した。

ところが、サツちゃんは「村一番のちから持」と自慢するだけあって、人並みはずれて元気がよかつたが、また、人並みはずれて荒っぽかった。毎日、カラスの泣かづてきます、と申しておりました。あら?、奥さん、ご



「ええ、いいわよ。すぐ帰りなさい」

「はい、じゃ、あたし、帰ります」

そこで電話を切つたのだが、後日、考へてみると、このとき夫人は、ウマウマと、サツちゃんに一杯食わされたような気がしてならぬのだった。

その夜、サツちゃんは、いつまでたつても戻つてはこなかつた。十一時すぎ、若い娘の身を案じて、念のため大阪にいるサツちゃんのオバサン宅に電話してみると、意外にも、サツちゃんは、『第2なにわ』で、故郷の埼玉に帰つてしまつたと言うのだ。

「発つまえに電話してきましてね、奥さんが、せつかくとつた座席だから、おまえ、帰りなさい、とおっしゃつてくださいたので、あたし、しばらく休暇を頂いて、帰つてきます、と申しておりました。あら?、奥さん、ご

てない。だが、そんな欠点は、モノのかずではない。ともかくも、『いて頂だく』だけで、夫人には、感謝このうえもなかつたのだ。

埼玉の実家に帰つたサツちゃんは、自称『休暇』を十日ほどとると、もうおばあちゃんもいなくなつたころだと見計つたのだろう、ある日、とつせん、「アスタッ」という電報をよこしてきた。

だが、こんどは神山氏が許さなかつた。

「どういう神経の持主なのか。図々しいにもほどがある。だいたい、世の中を甘くみすぎているんだ。そういうことじや、本人のためにもよくない。もうこなくともいいと、はつきりことわりなさい」

妻の立場も考へないで、断乎とした口調で言う良人にみると、サツちゃんという娘の心のなが、なんとなく不気味になりだしてきた。

性質は明朗で、素直だと思っていたのに、いつたん思つくると、目的のために手段をえらばず、自分のエゴにむかつて突きすんでいく、そういう突拍子もない無軌道ぶりが、夫人には、不可解そのものだつた。

夫人もまた、すぐ「カエルニオヨバヌ、イサイフミ」という電報をうちかえし、つづいて、ややお説教めいた便りをおくつた。

それから、十日、二十日と、サツちゃんからはなんの音沙汰もなかつたが、ちようどひと月たつた、ついせんだつて、サツちゃんは長い便りをよこしてきた。

「カエルニオヨバヌ」という夫人の電報が、サツちゃんにはよほどショックのようだつた。つまり、彼女は、天人がそんな電報をよこすとは、ユメにも考へていなかつたのだろう。

——奥さま。私はほんとうに呆然としてしまいましたそして、はじめて夢からさめたように、自分の行動を反省いたしました。あのとき、自分はどうしてあんなこと

をしてしまつたのだろう？自分で、自分の心がわかりません。でも、ほんとうにいけないことでした。つくづく自分の非が悔いられてなりません。奥さんあんなにやさしくして頂いたのに、心からおわび申しあげます。

あれから、神戸に戻ることも許されず、私は泣きながら、兄の許をたずねました。そして、無理を言って、兄の会社に入れてもらい、いま、毎日、自分を忘れて、けんめいに働いております。でも、いい経験をさせて頂きました。この経験を無にせず、これからは、少しでも、いい娘になれるよう努力していきたいと思っております。

勤めの身でヒマもありませんが、来月には、お休みをもらつて、私の荷物を頂だいにうかがいます。それまで

は、ご面倒でも、おあずかり下さいますよう、お願ひいたします。

末筆ながら、旦那さま、お坊ツちゃん、お姫ちゃんによろしくおつたえ下さいませ。――

夫人は、あつ氣にとられた。これはまた、ちゃんと分別もある、筋のとおつた便りではないか。いつたいどつちのサツちゃんを信じればいいのか？

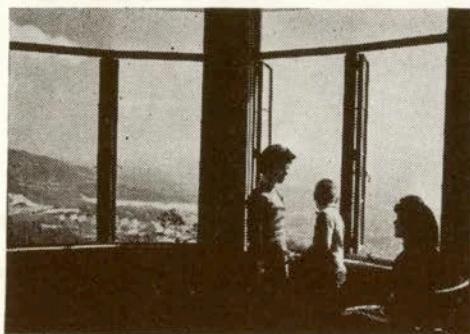
「ママ、ママ」と、うるさく膝に這いあがつてくる末娘のエコちゃんをかかえあげながら、神山夫人は、いまだきの若い娘の心が、いよいよわからなくなつてくるのだつた。

(この項終り)



## お茶と音楽とダンス

マヤ・カジュアルコーナー開設！



\*コーヒーとケーブル往復乗車券付  
で 150円のM. C. C. クーポン券を  
ご利用ください。

\*発売先は / まやケーブル駅

\*毎週土曜日 6時より、名曲による  
カジュアルダンスパーティを開きます。



## 摩耶観光ホテル

神戸市灘区まやケーブル山上駅

(86) 1231代



ご贈答にお歳暮にどうぞ

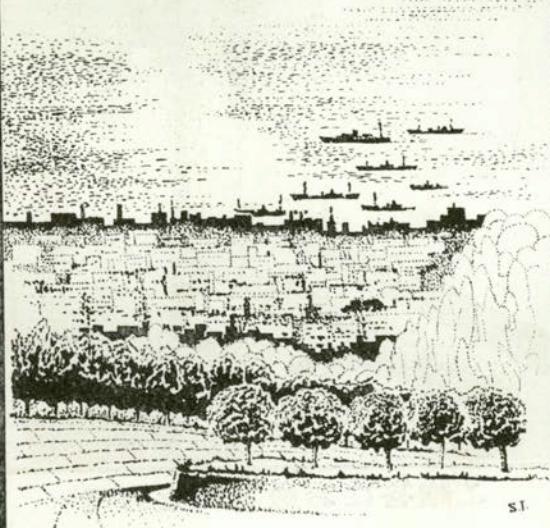
直輸入紗専門店・紳士服・婦人服

## シマキ洋服店

神戸店 生田神社東門筋 ③7950・8055 ⑨2597  
大阪店 北区梅ヶ枝町92ヤノシゲビル1階 (362)9515

港の見える  
レストラン

コラル キタノ



神戸 北野クラブ TEL(23) 2251-3

Grill & Tea Room  
**candle**

喫茶とグリル  
バター焼 きやんどる

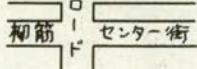
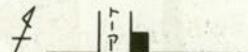
・クラス会・コンパ

小宴会 ¥600より 至元町

至三宮

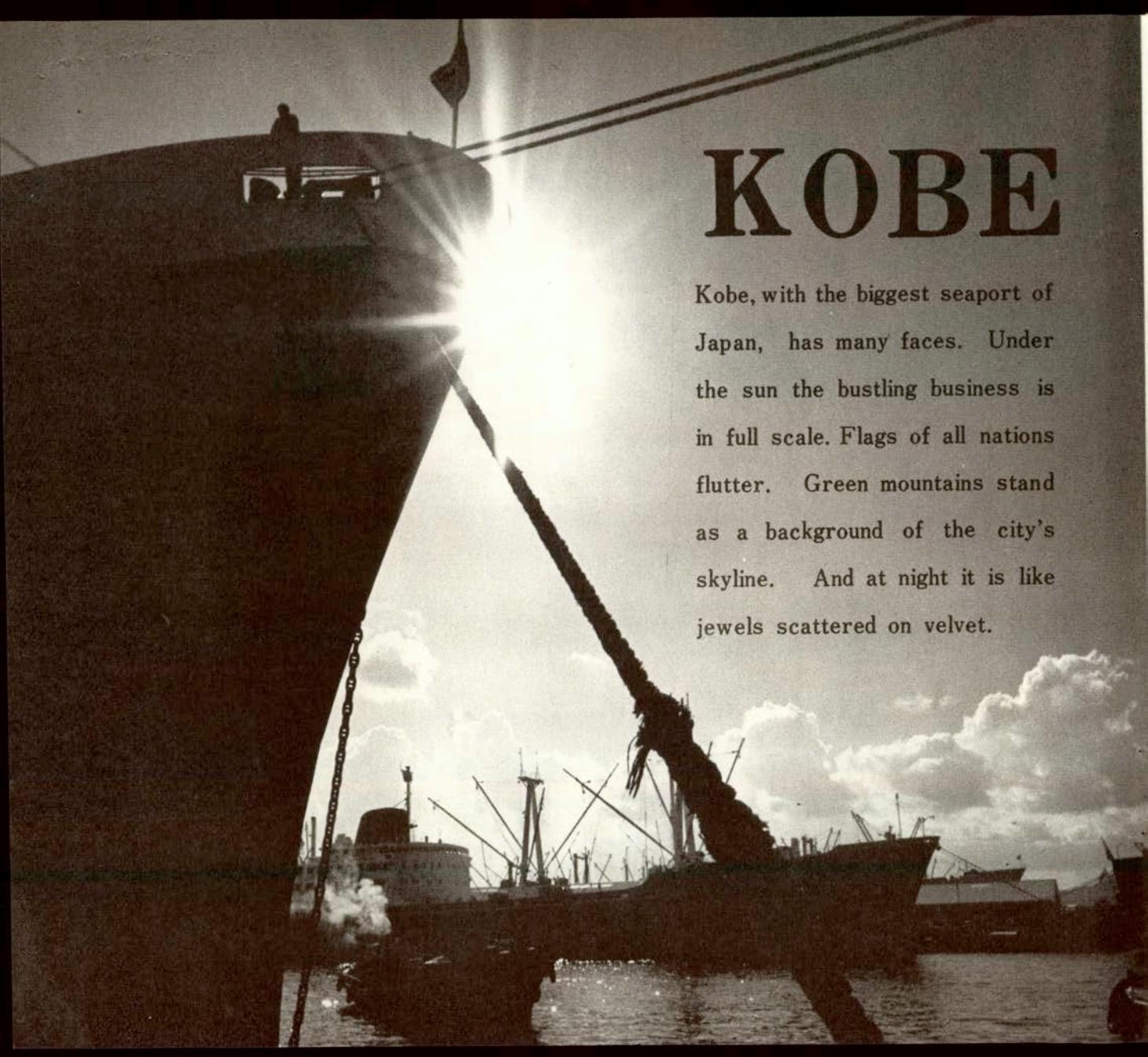
・営業時間

AM 1.00~AM1.00



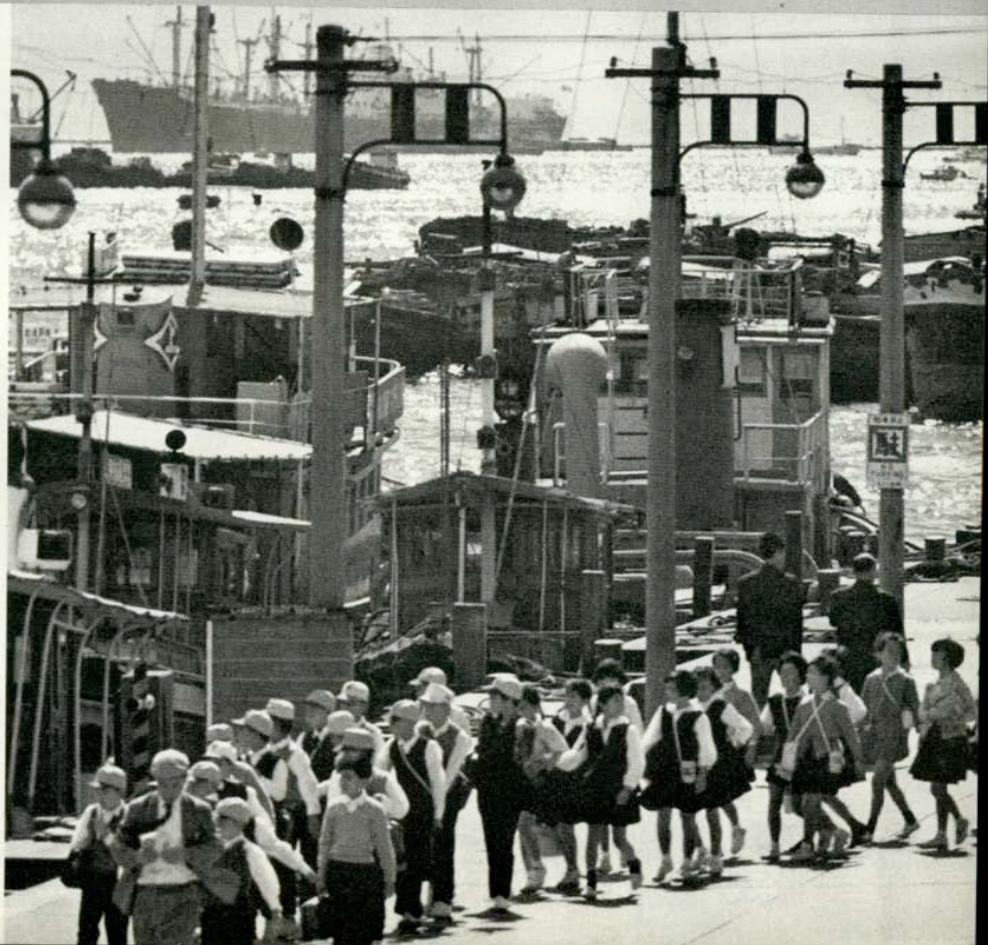
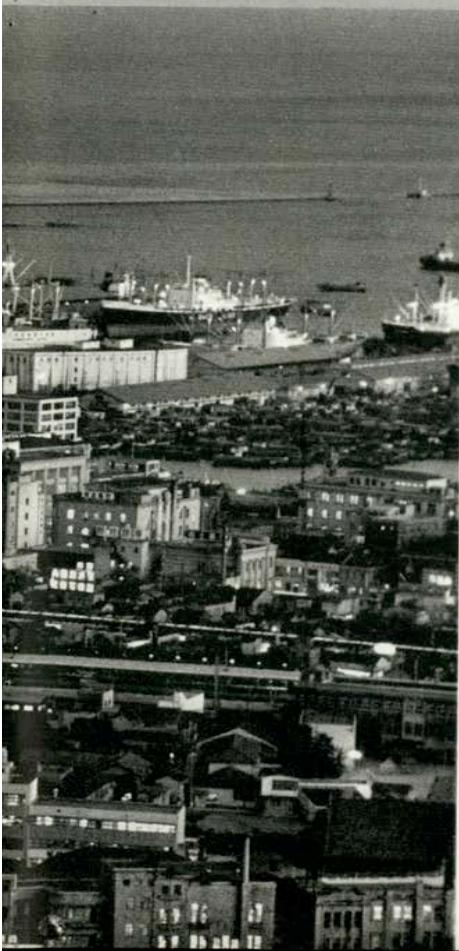
神戸三の宮アロード 高架山側東角 TEL(31) 9991





# KOBE

Kobe, with the biggest seaport of Japan, has many faces. Under the sun the bustling business is in full scale. Flags of all nations flutter. Green mountains stand as a background of the city's skyline. And at night it is like jewels scattered on velvet.



## 秋の神戸港

港の船に灯がともり、ネオンがようやく輝やき始める頃、秋の神戸港はたとえようもなく美しい。ちよつと高い町のビルの屋上からでもいいしすこし、足を運んで、諏訪山や、再度山の金星台までいけば、口マンチックな港の秋の夕暮がひろがり、白い船体の外國船が、突堤ごとに灯に浮かんで、夢のように美しい十字架をかけた教会が、いいところに点在して、港まちの情緒を描きだしている。

メリケン波止場は、停泊している船の船員たちがしきりに出入りする。

秋には修学旅行の生徒たちが列をつくって、港内を遊覧する。名所旧蹟をめぐって疲れた、生徒たちは、世界の国旗がひらめく巨船を見て、素直に喜び、そこに、いろいろな夢をたくす。

小さな遊覧船が、防波堤に近づくと、鷗たちが飛び立て歓迎してくれる。秋深い神戸港は波ひとつなく、静がだ。



コウベでみがく  
世界の宝石

直輸入

# 神 戸 宝 石

トアロード

大丸上ル 300 メートル

タニジ

③ 2397

# 神戸百店会

KOBE HIGH CLASS SHOP GROUP

\*宝飾品 Jewel-Pearls

|              |                             |
|--------------|-----------------------------|
| ①宝飾 御木本真珠店   | 國際会館 1 階<br>Mikimoto Pearls |
| ②宝飾 田崎真珠店    | 国際会館 真珠店<br>Tasaki Pearls   |
| ③宝飾 北村真珠店    | 元町通二丁目<br>Kitamura Pearls   |
| ④宝飾 タジマジ     | 元町通二丁目<br>Tajima Jewel      |
| ⑤時計と宝石 美田時計店 | 元町通三丁目<br>Mita Watch Shop   |
| ⑥宝飾 神戸宝石     | トーレイ洋装店<br>Kobe Jewel       |

\*紳士洋服・洋品 Tailor & Men's shop

|              |                              |
|--------------|------------------------------|
| ⑦紳士服 柴田音吉洋服店 | 元町通三丁目<br>Tailor Sibata      |
| ⑧オクタイ 元町バザー  | 元町通一丁目<br>Motomachi Bazaar   |
| ⑨紳士服 三恵洋服店   | 元町通二丁目<br>Tailor Mitieu      |
| ⑩男子洋品 神戸屋    | 元町通二丁目<br>Kobe-ya Men's Shop |
| ⑪男子洋品 秋堂     | 元町通四丁目<br>Senshudo           |
| ⑫男子洋品 フナキヤ   | 元町通三丁目<br>Funakiya           |
| ⑬紳士服 十字屋洋服店  | 元町通五丁目<br>Tailor Jujuya      |
| ⑭洋品錦賀        | 元町通二丁目<br>Sanchoei           |

|                 |                            |
|-----------------|----------------------------|
| ⑮ワイシャツ 神戸シャツ    | 元町通一丁目<br>Kobe Shirt       |
| ⑯男子洋品 サカエ       | 元町通二丁目<br>Men's Shop Sakae |
| ⑰紳士服 洋服の森渡辺     | 元町通二丁目<br>Watanabe         |
| ⑲衣生活品 ニッケショールーム | 元町通三丁目<br>Nikkie Showroom  |
| ⑳紳士服 神戸テラーラ     | 阪急西口・西<br>Kobe Tailor      |

|                 |                             |
|-----------------|-----------------------------|
| ㉑男の服飾 マック       | 阪急西口・アロード<br>Mac Men's Shop |
| ㉒紳士服 シマキ洋服店     | 新規地区・銀座<br>Center-Gai       |
| ㉓紳士シャツ 大和屋のシャツ  | 生田神社東門<br>Yamatoya Shirt    |
| ㉔洋品錦賀 リリアン      | 元町通一丁目<br>Lilian Shop       |
| ㉕婦人洋装・洋品 リマキシング | 元町通一丁目<br>Maxine's Shop     |

|       |      |
|-------|------|
| ㉖マキシム | トーレイ |
|-------|------|

\*服飾雑貨 エスター・ニュートン

|                          |                               |
|--------------------------|-------------------------------|
| ㉗洋品 スギヤ                  | トーレイ<br>Tor Road              |
| ㉘ハンドバッグ シラサ              | 元町通二丁目<br>2-motomachi         |
| ㉙洋品 オカダ                  | 元町通三丁目<br>3-motomachi         |
| ㉚洋品 ショール                 | 新開会館 梅花店<br>2-8-1-8           |
| ㉛洋品 トーレイ洋装店              | Kobe Shinshu                  |
| ㉜洋品 トレイ                  | 元町通二丁目<br>2-8-1-8             |
| ㉝洋品 トレイ                  | セントラル<br>3-2-9-1              |
| ㉞洋品 マスヤ                  | 三塚一丁目<br>5-3-2-4-4            |
| ㉟輸入服地 マルゼン               | 三塚一丁目<br>5-3-2-4-4            |
| ㉟織物製品から化粧品まで カネボウ        | 元町通一丁目<br>4-motomachi         |
| ㉟紳士服 セリザワ                | セイターハウス<br>3-1-6              |
| ㉟紳士服 マミ                  | センター街<br>6-3-0-4              |
| ㉟毛皮 うえだ毛皮店               | 元町通一丁目<br>4-0-6-8-6           |
| ㉟毛皮 ベニ一毛皮店               | 元町通一丁目<br>2-motomachi         |
| ㉟毛皮 うえだ毛皮店               | Kobe International House      |
| ㉟装身具・服飾品 Accessory-Dress | 太田ベコ甲                         |
| ㉟ベッ甲                     | 元町通一丁目<br>1-motomachi         |
| ㉟ハンドバッグ アクセサリー           | Ota Co. (Tortoise-shell ware) |
| ㉟アクリヤー                   | イクシマヤ                         |
| ㉟アクリヤー                   | 芸夢                            |
| ㉟アクリヤー                   | クロス靴店                         |
| ㉟アクリヤー                   | Cross Shoes                   |
| ㉟和装 Kimono, Geta         | ちんがら屋                         |
| ㉟和装                      | Chingaraya                    |
| ㉟和装                      | みよしや                          |
| ㉟和装                      | まるき                           |
| ㉟和装                      | 丸福履物店                         |
| ㉟和装                      | 中川衣裳店                         |
| ㉟和装                      | つるや衣裳店                        |
| ㉟美容 Beauty Shop          | 美容室あきら                        |
| ㉟美容                      | Akira Beauty Shop             |
| ㉟美容                      | ボヌール                          |
| ㉟美容                      | マキシン美容室                       |
| ㉟コンタクトレンズ 国際コンタクトレンズ     | 国際コンタクトレンズ                    |
| ㉟美術・工芸品 Art              | 元町画廊・若木屋                      |

エスター・ニュートン Esther Newton

スギヤ ギヤ

シラサ ラサ

オカダ カダ

トーレイ 洋装店

トレイ

マスヤ マスヤ

マルゼン マルゼン

カネボウ

セリザワ セリザワ

マミ マミ

うえだ毛皮店

ベニ一毛皮店

うえだ毛皮店

太田ベコ甲

太田ベコ甲

イクシマヤ

芸夢

クロス靴店

Cross Shoes

ちんがら屋

みよしや

まるき

丸福履物店

中川衣裳店

つるや衣裳店

美容室あきら

Akira Beauty Shop

ボヌール

マキシン美容室

国際コンタクトレンズ

元町画廊・若木屋

トーレイ

スギヤ

シラサ

オカダ

トーレイ

マスヤ

マルゼン

カネボウ

セリザワ

マミ

うえだ毛皮店

ベニ一毛皮店

うえだ毛皮店

太田ベコ甲

イクシマヤ

芸夢

クロス靴店

Cross Shoes

ちんがら屋

みよしや

まるき

丸福履物店

中川衣裳店

つるや衣裳店

美容室あきら

Akira Beauty Shop

ボヌール

マキシン美容室

国際コンタクトレンズ

元町画廊・若木屋

トーレイ

スギヤ

シラサ

オカダ

トーレイ

マスヤ

マルゼン

カネボウ

セリザワ

マミ

うえだ毛皮店

ベニ一毛皮店

うえだ毛皮店

太田ベコ甲

イクシマヤ

芸夢

クロス靴店

Cross Shoes

ちんがら屋

みよしや

まるき

丸福履物店

中川衣裳店

つるや衣裳店

美容室あきら

Akira Beauty Shop

ボヌール

マキシン美容室

国際コンタクトレンズ

元町画廊・若木屋

トーレイ

スギヤ

シラサ

オカダ

トーレイ

マスヤ

マルゼン

カネボウ

セリザワ

マミ

うえだ毛皮店

ベニ一毛皮店

うえだ毛皮店

太田ベコ甲

イクシマヤ

芸夢

クロス靴店

Cross Shoes

ちんがら屋

みよしや

まるき

丸福履物店

中川衣裳店

つるや衣裳店

美容室あきら

Akira Beauty Shop

ボヌール

マキシン美容室

国際コンタクトレンズ

元町画廊・若木屋

トーレイ

スギヤ

シラサ

オカダ

トーレイ

マスヤ

マルゼン

カネボウ

セリザワ

マミ

うえだ毛皮店

ベニ一毛皮店

うえだ毛皮店

太田ベコ甲

イクシマヤ

芸夢

クロス靴店

Cross Shoes

ちんがら屋

みよしや

まるき

丸福履物店

中川衣裳店

つるや衣裳店

美容室あきら

Akira Beauty Shop

ボヌール

マキシン美容室

国際コンタクトレンズ

元町画廊・若木屋

トーレイ

スギヤ

シラサ

オカダ

トーレイ

マスヤ

マルゼン

カネボウ

セリザワ

マミ

うえだ毛皮店

ベニ一毛皮店

うえだ毛皮店

太田ベコ甲

イクシマヤ

芸夢

クロス靴店

Cross Shoes

ちんがら屋

みよしや

まるき

丸福履物店

中川衣裳店

つるや衣裳店

美容室あきら

Akira Beauty Shop

ボヌール

マキシン美容室

国際コンタクトレンズ

元町画廊・若木屋

トーレイ

スギヤ

シラサ

オカダ

トーレイ

マスヤ

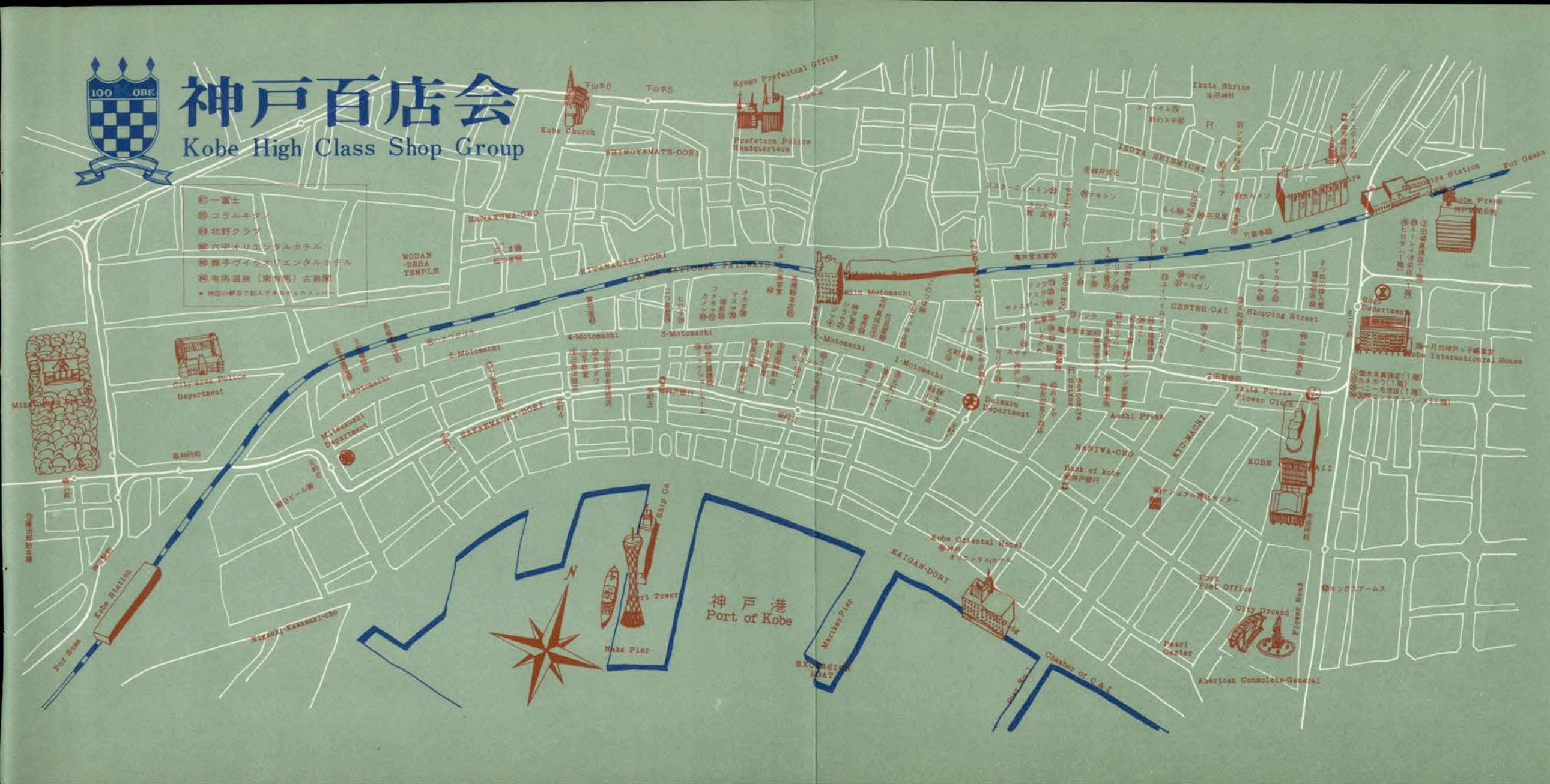
マルゼン

カネボウ



# 神戸百店会

Kobe High Class Shop Group



① 富士  
② コラルキタノ  
③ 北野クラフ  
④ 六甲オリエンタルホテル  
⑤ 雪子ヴィラオリエンタルホテル  
⑥ 有馬温泉（東有馬）古楽閣  
・他団の組合で加入された店舗

Kobe Church  
SHIMONAMATE-DORI

Ryogo Prefectural Office  
Prefectural Police Headquarters

Ikuta Shrine 生田神社

For Osaka  
Kobe Press  
Kobe International House



City Area Police Department



Mitsukoshi Department



Bank of Kobe



Kobe Oriental Hotel オリエンタルホテル



Post Office



American Consulate-General



City Bureau Post Office

MODAN-DEBA TEMPLE

HANAKUMA-OHO

SHIMONAGASA-DORI

NATIONAL BANKS

SOYAKA-DORI

DAIBUN-MACHI

DAIBUN-MOTOMACHI

*flino*

高性能の日野

兵庫日野ジーゼル株式会社

TEL ④ 1191-5

■コンテッサ／ルノーのご用命は神戸日野モーターへ TEL ④ 5771-5 ■



## KOBE:A GREAT BANK,A GREAT PORT

The gateway of Japan to all the world, the magnificent Kobe port, provides the setting for the active, progressive Bank of Kobe. This great Bank has 149 branches spread all over Japan, and the New York Agency, opening on December 12, will be the 150th location.

This agency is being established to strengthen the foreign services of the Bank. Now, The Bank of Kobe, staffed with thousands of experts able to render accurate, dependable banking services, is prepared to serve you to your fullest satisfaction.

ニューヨーク支店開設 / 昭和38年12月12日  
**THE BANK OF KOBE, LTD.**

 神戸銀行